

四科のまとめ算数 黒四角問題

テキストは四谷大塚でお買い求めください。

中学受験のヘクトパスカル

[2]相当算・還元算 P9- 5

5 A, B 2人の持っているお金の合計は900円です。Aの持っているお金の $\frac{1}{4}$ をBに渡したところ、2人の持っているお金は等しくなりました。はじめ、Aは何円持っていましたか。

2人のやりとりなので **合計の金額は 900 円のまま。**

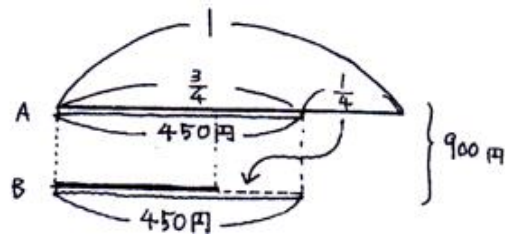
Aの持っているお金を1とすると、 $\frac{1}{4}$ を渡して同じになったので、

$1 - \frac{1}{4} = \frac{3}{4}$ の長さが2本できる。

お金も半分になるので、 $900 \div 2 = 450$ 円

Aの $\frac{3}{4}$ が450円 なので

Aのはじめのお金 すなわち、 1 は $450 \div \frac{3}{4} = 600$ 円



600 円

<分数を使わない方法>

Aのもっているお金を4とすると、

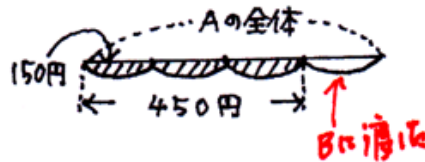
Bに渡したのは1なので、

$(4-1=)$ 3が450円にあたります。

右の図の1山は $(450 \div 3=)$ 150円

Aの全体は4なので、

$$4 \times 150 = 600 (\text{円})$$



※この方法は便利です。